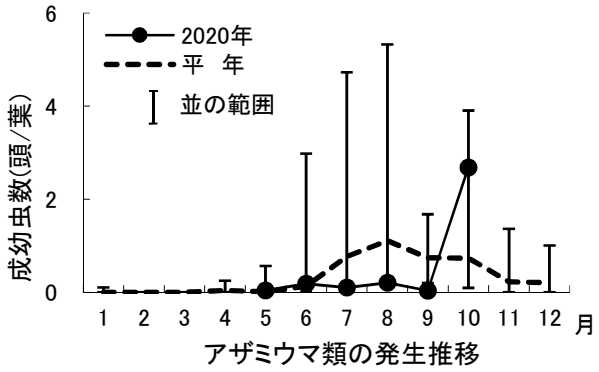
令和　2 年度　　1 月予報

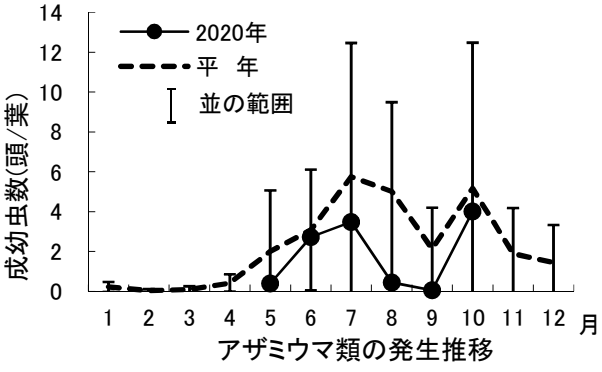
作物	マンゴー	地域	沖縄群島
病害虫名	チャノキイロアザミウマ		
調査結果	12 月の発生量（平年比）	－	
予報	12 月からの増減傾向	－	
	1 月の発生量（平年比）	－	
予報の根拠			

調査結果

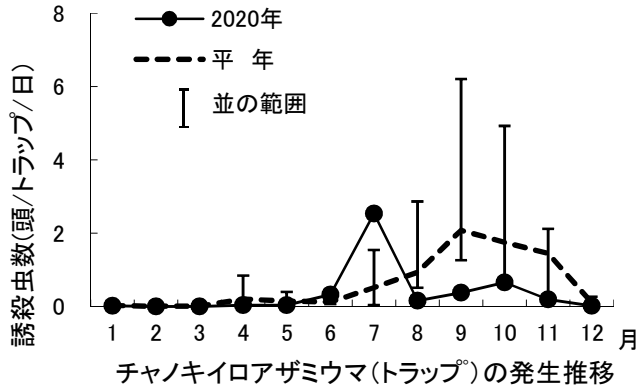
（見取り調査）　〈中央値〉



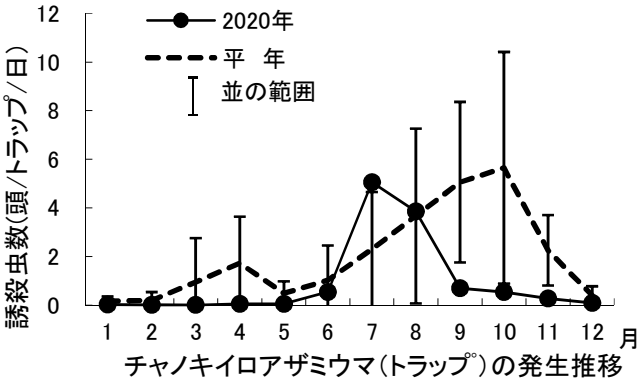
〈平均値〉



（トラップ調査）　〈中央値〉



〈平均値〉



・ 新梢数が基準に満たなかったため12月の見取り調査データなし

防除のポイント

・コミカンソウ類など、発生源となる施設内外の雑草を除去する。

・出蕾・開花期における本種の増加を抑制するため、ビニール被覆前後に予防散布を行う。

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

・不要な新梢は、施設外に除去する。

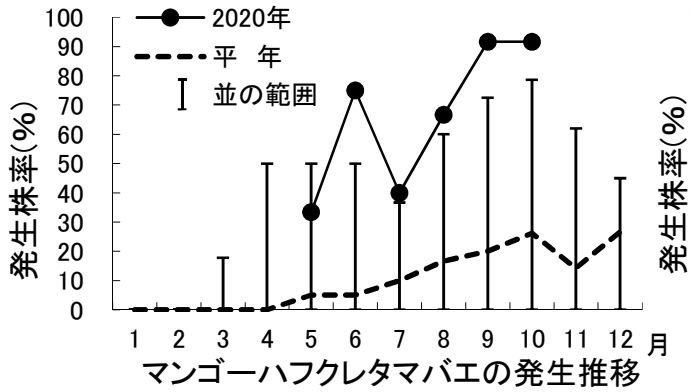
ナガエコミカンソウ

令和　2 年度　　1 月予報

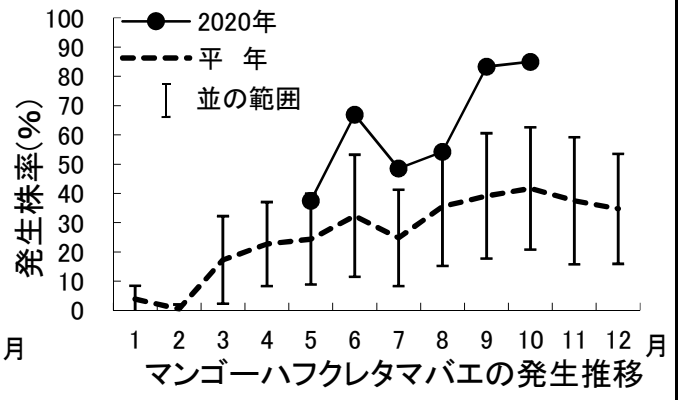
作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	マンゴーハフクレタマバエ			
調査結果	12 月の発生量（平年比）	ー		
予報	12 月からの増減傾向	ー		
	1 月の発生量（平年比）	ー		
予報の根拠				

調査結果

〈中央値〉



〈平均値〉



・ 新梢数が基準に満たなかったため12月の見取り調査データなし

防除のポイント

・幼虫は、新葉から新梢の軸までの柔らかい組織内に潜行して食害し、成熟すると飛び出し、地面に落下して蛹化する。

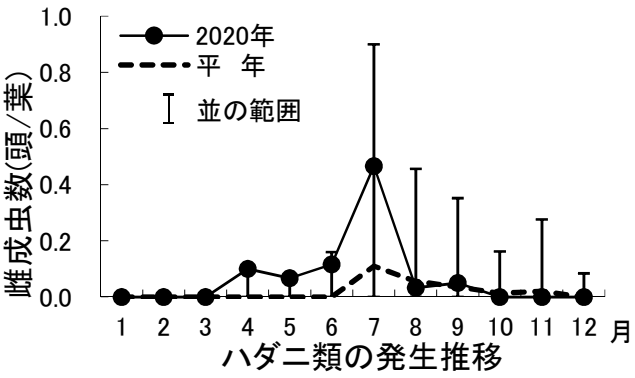
・不要な新梢は本種の発生を助長するので、早い時期に除去する。

令和　2 年度　　1 月予報

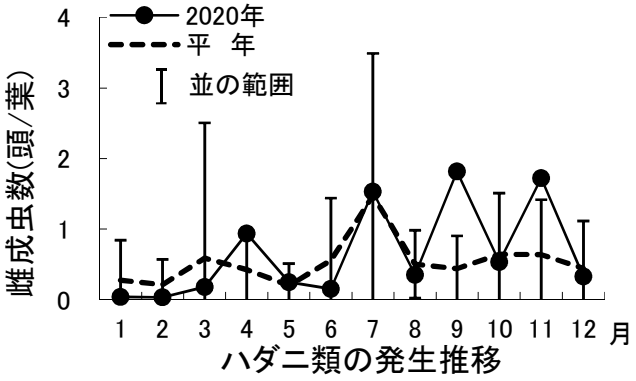
作物	マンゴー		地域	沖縄群島
病害虫名	① ハダニ類		シュレイツメハダニ	
調査結果	12 月の発生量（平年比）	並		
予報	12 月からの増減傾向	→		
	1 月の発生量（平年比）	並		
予報の根拠		平年の発生量の推移（→）		

調査結果

〈中央値〉



〈平均値〉



- 発生種：シュレイツメハダニ、マンゴーツメハダニ
- 発生施設率：25%（平年値：42.9%）

防除のポイント

・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。

ハダニの寄生による葉のかすれ症